



## つながる心をカタチに ～日本まるごと「輪」になる「和」になる活動～

この度、東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りし、被災されたみなさまには心からのお見舞いを申し上げます。

私たちは、今回の未曾有の災害を前に自分達の無力さを強く感じる一方で、互いを気遣い地域のために奔走する被災地のみなさんや、絶望の中からも立ち上がろうとする強い意思と前向きな姿勢に希望をいただきました。また、何より、日本人としての「誇り」や心の「つながり」をこれほど実感したことはありません。

ここに、遠く九州大分からもみなさまとともにあるという思いを込めて「つながる心をカタチに」プロジェクトを、活動に賛同する全国の仲間達（広島県・三重・山口宇部）と立ち上げたいと思います。

この活動の発端は、「距離的に遠いため現地に支援に行きたくても行けない。」「被災されたみなさまにお見舞いの心を伝えたい。」「何かしたいと、はやる気持ちはあっても、何をすることが一番良いのかわからない。」さらには、「復旧・復興が長期になることが予想されるため、いつまでも私たちは被災地のみなさまとともにあるということを経営してカタチにしたい。」という言葉を受けて、プロジェクトは、子どもから高齢者、障がいのある方もともに参加でき、さらに誰もが主体になれるようなものでカタチを創ることを目標にしました。

私たちと一緒に、今できることを、今、みんなで力をあわせていきませんか。

大分県ボランティア・市民活動センター